

御船町童話発表大会

8月30日、第47回御船町童話発表大会が御船小学校交流ホールで開催されました。町内の各小学校を代表する児童12人が出場し、持ち時間7分で童話を発表しました。発表する言葉一つ一つに感情を含め、表現豊かなジェスチャーを織り交ぜながら、観衆を物語の世界に誘いました。審査の結果、滝尾小2年の太原総司さんと高木小6年の藤崎美月さんが最優秀賞に選ばれ、郡童話発表大会への出場が決まりました。太原さんは「今まで練習した成果を発揮して、絶対最優秀賞を勝ち取ります」、藤崎さんは「3年生から学校の代表をしてきたが、最後の6年で町の代表になれてうれしかった。精一杯頑張りたい」と抱負を述べました。



松下 芽生さん

(高木小3年)

「ばあばは、だいじょうぶ」



太原 総司さん

(滝尾小2年)

「めっきらもっきら
どおんどおん」



堀田 琉華さん

(七滝中央小2年)

「さっちゃんのまほうのて」



津田 信之介さん

(小坂小2年)

「あおい玉 あかい玉
しろい玉」



緒方 穂希さん

(小坂小4年)

「かあさんのすきだった木」



麻井 基利さん

(七滝中央小5年)

「あの日をわすれない
はるかひまわり」



松本 和奏さん

(御船小5年)

「はなちゃんのみそ汁」



上田 紗智果さん

(滝尾小6年)

「オットー
戦火をくぐったティディベア」



岸 琴音さん

(木倉小6年)

「マララのまほうのえんぴつ」



藤崎 美月さん

(高木小6年)

「ひまわりのおか」



9月2日に嘉島町で開催される
郡童話発表大会に出場決定



坂本 桃香さん

(御船小3年)

「カレーライスと
まねきねこ」



吉本 芙未さん

(木倉小3年)

「おごだませんように」

みふね朝市～御船のよかもん大集合！

8月25日、町観光協会観光事業部（徳永和美部長）主催でコア21世紀パチンコ御船店の駐車場でみふね朝市が開催されました。みふね朝市は、毎月第4日曜日に開催され、市場には御船のとれたて野菜や洋和菓子、ハンドメイド雑貨などが並び、休止していた地域子ども食堂ごはん日和も再スタートをきりました。朝市を担当している同協会の村端京子さんは、「地元の食材のPRや御船町の観光ルートへのきっかけをつくり、御船町の活性化に役立ちたい」と話しました。



町内外からたくさんの人が訪れ、賑わいを見せる朝市



さまざまな製品を試食する参加者たち

御船デュラム小麦製品試食会

8月27日、御船で作られたデュラム小麦を使った製品の試食会が行われ、熊本製粉株式会社や町内飲食店、農業生産者など22人が参加しました。発起人は、福永幸山堂御船ギャラリーの福永啓さんで、今回使用されたのは、デュラム小麦の「セトデュール」という新品種。試食会では、町内飲食店が作ったピザやパン、パスタが並び、試食した人たちからは「風味・弾力があり、おいしい」と声が上がりました。福永さんは「日本では難しいと言われるデュラム小麦の生産に成功した。今後は、量産・製品化し、御船町から全国へ広げていきたい」と話しました。

平成音楽大学～ニューキャンパスオープンセレモニー

8月28日、学校法人御船学園平成音楽大学（出田敬三理事長・学長）のニューキャンパス完成におけるオープンセレモニーが開催され、多くの人たちが訪れました。セレモニーでは、熊本地震で被災した平成音楽大学の復旧復興の様子を映像で紹介し、記念演奏では、学生たちによる美しい演奏が披露されました。学生代表の挨拶では、田中万柚子さん（4年）が涙ながらに音楽への思いや感謝の気持ちを述べました。出田理事長・学長は「やっとこの日を迎えることができた。たくさんの方々へ感謝したい。これからも音楽の力を全国そして世界へ、この熊本から発信していきたい」と語りました。セレモニー終了後、参加者は新しくなったキャンパス内を回り、祝福の声を上げていました。



1



4



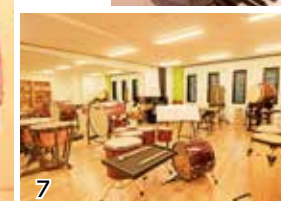
3



2



8



7



6



5

1_新しくなったキャンパスとその他施設 2_学園代表挨拶をする出田敬三理事長・学長 3_学生代表挨拶をする田中万柚子さん 4_5_7_新しくなったキャンパス内 6_8_記念演奏で歌い、演奏する学生たち